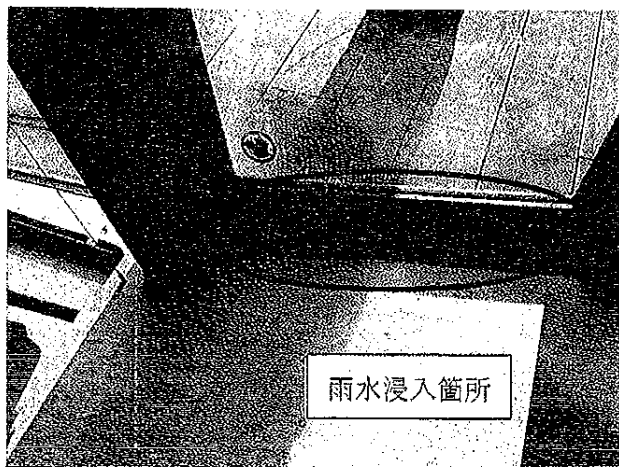




不良項目23、不良箇所570 にプラス **1**?

メディアコスモス に 雨水浸入!

松原のりかず の自宅はトタン屋根で、築50年ほどで雨漏りがあります。2階の廊下天井を通る雨樋の接合が悪く、大雨だと漏ります。8月2日は豪雨でしたから、やはり漏りました。天井板をはがしてありバケツを受けています。父が建てた家ですが、屋根の構造が本当に良くないです。 (下写真・メディアコスモス 市民参画部)



2F 金華山テラス扉



1F 荷物搬入ヤード

8月3日、メディアコスモスから新たな雨漏りの報告がありました。メディアコスモスは本年2月「1年点検」の時に、23項目、570箇所の不良を発見され修理もしくは修理進行中です。2階図書館金華山テラス(東)出入口扉2箇所から雨水が浸入し、1階天井ダクト配管付近から1階床面に落下、を8月2日17時30分頃発見。

量はコップ約1杯、同日21時頃止まった。実は、同箇所の雨漏りは初めてではない。昨年12月に同じ現象があり、施工業者により「補修済み?」とされていた。補修済みなら570の不良箇所に含まれるのか? そうではなく、570+1箇所増加なのか?

時間降水量52ミリの横殴りの雨が原因と報告されるが、松原のりかず宅の築50年とは比べ物にならない「60億円の1周年を祝った」ばかりの建物です。が、不良は日を追うごとに増加、拡大しそうです。工事は、正しい仕事をしていたのでしょうか?

以前からの漏水(松原のりかずは、雨漏りと思います。)の原因見解が「伊藤設計と戸田建設で違っている」事が発表されています。驚くべき報告です。

連絡先 市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500



ブラックボックスの売電価格がどうか？

新潟市と村上市のゴミ焼却場の視察をさせて頂きましたが、2市とも気になりましたことがあります。2市とも施設建設と長期運営委託（20年間とか）を合わせて入札させていることです。施設内には直営職員はゼロ。年1回の監査時に業者とは別のコンサルタント（市職員ではない）と担当市職員が立ち会うだけで、全てが委託業者任せです。事故時対応や、適切管理の指導など、技術力が職員に蓄積されないのではないのか？

2市とも発電機がありますが、売電の単価を市が把握していません。ゴミ焼却で発電された電気は電力会社に売電されますが、売電で得られた利益は委託業者のものになります。効率よく発電すれば業者が儲かり、その利益も見込んで委託入札に反映させて、入札額を下げさせたとの説明です。しかし、安くさせるのと、売電単価をまったく知らないことが、それが「必然」なのか「良いことなのか」説明がよくわかりませんでした。「入札額が妥当」であるかの判断は、どこでするのか、必要情報でないのか？ も、疑問が残りました。

つい、やってしまった・・・？

消防団の加入条件（国籍条項）では、全国中核市47市では国籍制限（日本人限定）のあるのは2市だけ。岐阜市とあと1市のみ。岐阜県内の市では岐阜市だけ制限がある。これには、改善検討の消防長答弁がされました。

話題は、加入要望の出された地域から問い合わせがあり、「日本人以外はだめです」と市が回答した後、「ホームページに国籍制限未記載」に気づき、市民への回答後に「ホームページを書きかえる」行為がさたようです。理想的な手続きが取られていないようでした。公印管理も、他市では詐欺まがいの事件報道が。他山の石・・・。

予定

8月26日

原子力災害の対策と岐阜県が実施した放射性

物質拡散シミュレーション結果に関する説明会

（18時30分～20時30分 北部コミセン）近県事故の場合の拡散予測

30日 各派幹事長会議・議会運営委員会 9月2日 岐阜市議会9月議会開会

5日 伊藤哲さん公務災害認定訴訟裁判弁護団意見交換会

26日 伊藤哲さん裁判（結審）

